

荒川区の景況

平成27年7月～9月期（四半期毎実施）

荒川区 産業経済部 産業振興課

有効回答：製造業 135社

卸売業 54社

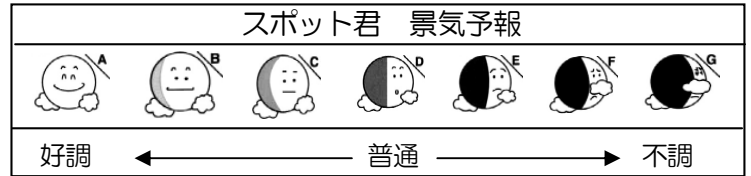
小売業 98社

調査方法：面接聴取調査

調査機関：(社)東京都信用金庫協会

分析委託：(株)サーベイリサーチセンター

区内の概況






【製造業】

前期		<p>売上額は多少持ち直しましたが、収益は前期並の水準が続きました。業況はかなり持ち直しました。販売価格と原材料価格は、ともにわずかに改善しました。経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が今期も最多で4割台半ばとなっています。</p> <p>来期は、売上額と収益はかなり改善し、業況も大きく持ち直すと予想されています。販売価格はやや下降を強めますが、原材料価格は幾分上昇が弱まると見込まれています。</p>
今期		
来期		




●業種別動向

品・毛皮 なめし革・同製	今期		売上額は大きく持ち直しましたが、収益は極端に減少しました。業況は前期並の厳しさが続きました。販売価格は極端に減少して水面下に落込み、原材料価格は大幅に上昇しました。
	来期		来期は、売上額は極端に増加に転じ、収益も極端に改善すると見込まれているため、業況も極端に好調に転じると予想されています。販売価格は今期並の水準で推移し、原材料価格は大幅に上昇が弱まると見込まれています。
用、精密機械器具 一般電気、輸送	今期		売上額は極端に増加し、収益も大きく増加してプラスに転じたため、業況も極端に上向きしました。販売価格は大幅に上昇し、原材料価格も極端に上昇が強まりました。
	来期		来期は、売上額は増加傾向がかなり後退し、収益は今期並の水準が続くと予想されています。業況は増勢がかなり後退すると見込まれています。販売価格と原材料価格は上昇がかなり弱まると見込まれています。
金属製品 金属製品、建設用	今期		売上額と収益は、ともに水面下ながら大きく改善しました。業況もわずかに持ち直しました。販売価格は極端に改善し、原材料価格は上昇がわずかに弱まりました。
	来期		来期は、売上額はかなり改善されますが、収益は減少が大きく強まると予想されています。業況はわずかに持ち直すと予想されています。販売価格は下降を大きく強め、原材料価格は今期並の水準で推移すると見込まれています。
製版、印刷 出版、製本業	今期		売上額は大きく持ち直し、収益もわずかに改善しました。そのため、業況も水面下ながら大きく持ち直しました。販売価格はかなり改善し、原材料価格は前期同様の水準が続きました。
	来期		来期は、売上額は多少持ち直し、収益も大幅に改善されますが、業況は今期同様の厳しさが続くと見込まれています。販売価格は今期並の水準で推移し、原材料価格は上昇が多少弱まると見込まれています。
家具・装備品 木材・木製品	今期		売上額と収益は、ともに極端に減少しマイナスに転じましたが、業況は水面下ながら非常に大きく持ち直しました。販売価格は極端に上昇し増勢に転じ、原材料価格は上昇が極端に強まりました。
	来期		来期は、売上額はわずかに改善し、収益は今期並の水準で推移すると予想されていますが、業況はかなり落ち込むと見込まれています。販売価格は大きくマイナスに転じ、原材料価格は上昇がかなり弱まると見込まれています。
その他繊維製品 繊維工業・衣服	今期		売上額は極端に減少し、収益も大幅に減少しました。業況は前期同様の厳しさが続きました。販売価格は大幅に改善し、原材料価格は極端に上昇しました。
	来期		来期は、売上額はわずかに持ち直し、収益はかなり上向くと予想されていますが、業況は前期同様の厳しさが続くと見込まれています。販売価格と原材料価格は今期並の水準で推移すると見込まれています。







【卸 売 業】

前 期		<p>売上額はわずかに減少し、収益は幾分持ち直しましたが、業況はやや厳しさを増しました。販売価格は大きく持ち直し、仕入価格は極端に上昇しました。経営上の問題点としては、「売上の停滞・減少」をあげる企業が今期も最多となり6割台半ばとなっています。</p> <p>来期は、売上額はやや改善し、収益は幾分減少すると予想されています。業況は今期並の水準で推移すると予想されています。販売価格はわずかに下降を強め、仕入価格は幾分上昇が弱まると見込まれています。</p>
今 期		
来 期		

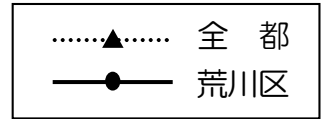
【小 売 業】

前 期		<p>売上額は大きく減少し、収益もわずかに減少しました。業況は前期並の厳しさが続きました。販売価格は前期並に推移し、仕入価格はわずかに上昇しました。経営上の問題点としては、「売上の停滞・減少」をあげる企業が今期も最多で約5割となっています。</p> <p>来期は、売上額と収益は、ともにわずかに改善されると見込まれており、業況もやや持ち直すと見込まれています。価格面では、販売価格は幾分持ち直し、仕入価格は上昇がやや弱まると見込まれています。</p>
今 期		
来 期		

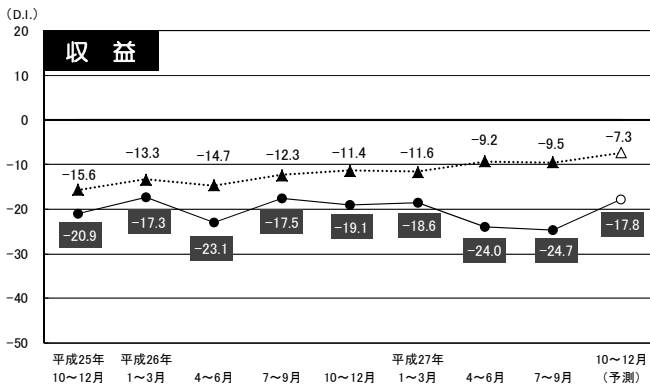
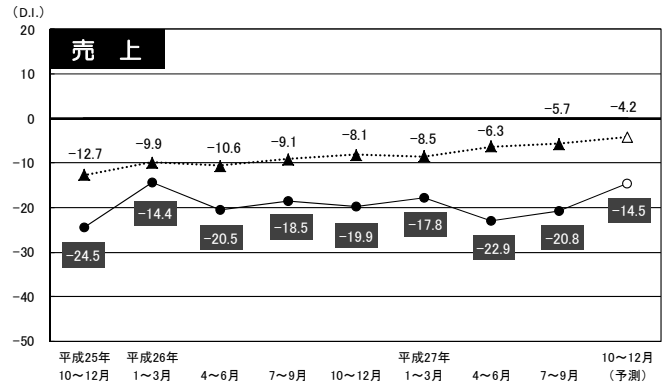
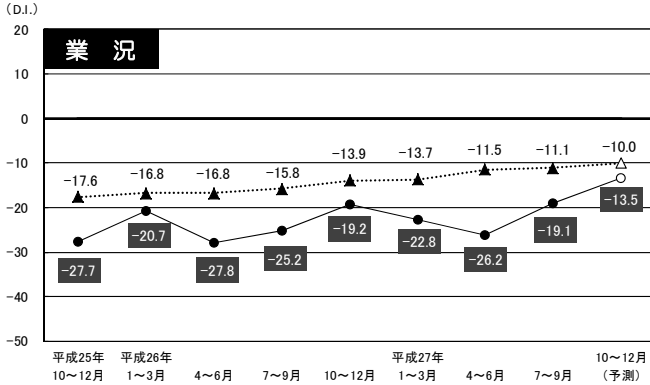
●業種別動向

家具・建具・ 器具	今期		売上額は大きく上昇、収益も極端に上昇し、ともにプラスに転じたため、業況も極端に改善しプラスに転じました。販売価格は極端に上昇し好転しましたが、仕入価格は大きく上昇したため厳しい状況に転じました。
	来期		来期は、売上額と収益が、ともに極端に減少しマイナスに転じると予想されているため、業況も極端に悪化し水面下に陥むと見込まれています。一方、販売価格と仕入価格は、ともに今期同様の水準で推移すると見込まれています。
飲 食 料 品	今期		売上額と収益は、ともに大きく減少したため、業況もかなり厳しさを増しました。販売価格はやや下降し、仕入価格はわずかに上昇しました。
	来期		来期は、売上額と収益は、ともに大きく改善すると予想されているため、業況も水面下ながら大きく持ち直すと見込まれています。また、販売価格は厳しさがわずかに和らぎ、仕入価格は上昇がかなり弱まると予想されています。
身の回り品 衣服・洋服	今期		売上額はかなり持ち直しましたが、収益はわずかに減少し、業況も厳しさをやや増しました。また、販売価格はわずかに改善しましたが、仕入価格は大幅に上昇し、厳しい状況に転じました。
	来期		来期は、売上額はかなり改善しますが、収益は今期同様の厳しさが続くと予想されています。業況は厳しさがさらに増すと見込まれています。また、販売価格と仕入価格は、ともに今期並の水準で推移すると見込まれています。

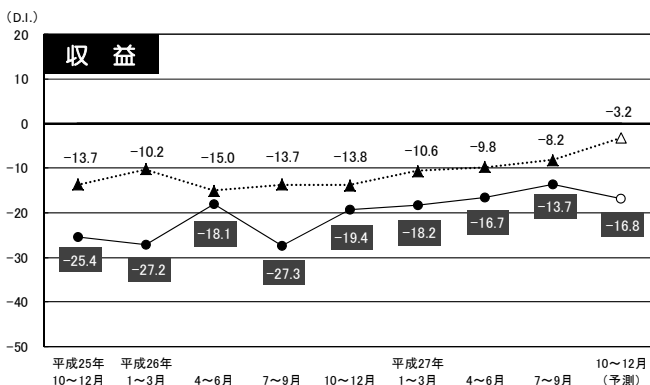
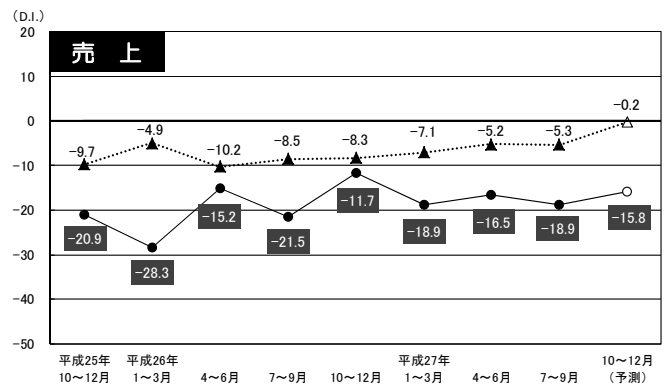
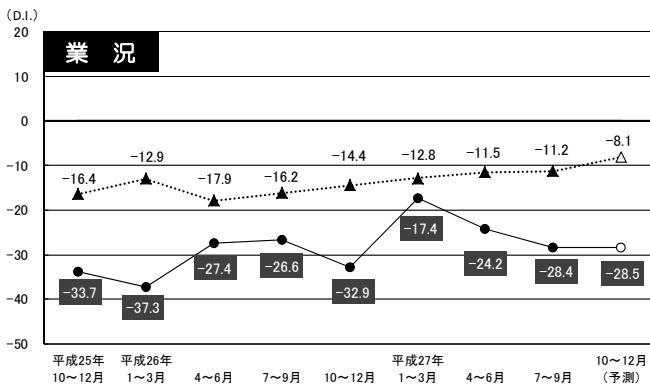
全都と荒川区の業況・売上額・収益比較

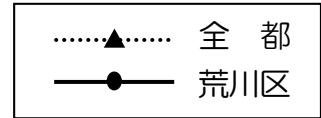


製造業



卸売業





小売業

